１日目の基調公演では、女性もはっきりとものを言える、伝えていけるようにならないとだめだなと感じました。

　午後の分科会では、「健康で働き続けられる職場づくり」のテーマで、話し合いがされ女性特有の休暇の取り方についての話がほとんどで、生理休暇の名称を変更し取りやすくなるのでは、またそれを更年期の休暇として取れないか、行使できる職場づくりをめざすことが大事である。また、女性の多い非常勤の方々の権利も私達が考えていかなければと思いました。

　２日目は、冒頭、えさき参議の挨拶の中で気になったのは、防衛装備庁ができた、武器の開発、輸入、輸出などに関する庁とのこと、私達の知らないところで色々なことが起きていると感じました。

　その後の記念講演では、女性の身体に関する話でした。健康で働いて行くためには、休暇は大事であり、憲法も関連していること、また、男女差別なくお互いが、理解をし、繰り返しになりますが、より良い職場づくりめざすことが、我々の取り組みであると思いました。

　最後は、女性部長の総括では、人事評価制度の学習会等行うなどして、労働組合の役割を考え活動していくことが大切であるとのことで、閉会となりました。より良い職場づくりをめざし共に頑張りましょう

　参加させて頂きありがとうございました。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　旭川市職労　西山　淑江